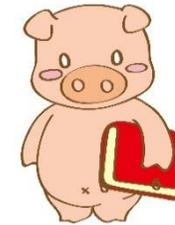


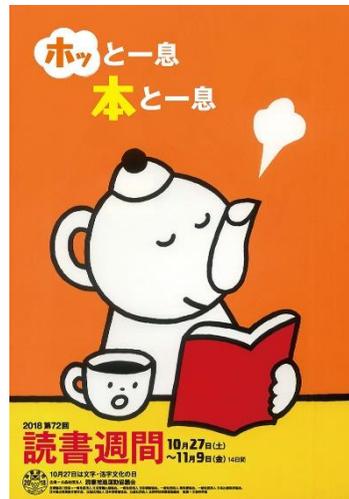


らいぶらりい



倉吉北高図書館
2018. 10. 19

読書週間 10/29~11/9



秋といえば、「読書の秋」。今年も読書週間がやってきます。この取り組みは戦後まもなくスタートしました。「読書の力で、平和な文化的国家を作ろう」と出版社、取次店、書店、図書館が一体となって取り組んできました。それから70年以上が過ぎ、「読書週間」は日本中に広まりました。今ではスマホが普及し、本を手にする機会も読書をする時間も少なくなってきたように感じます。今回の「読書週間」がみなさん1人ひとり、素晴らしい読書との出会いのきっかけとなることを願っています。

かなづき しぐれづき はつしもつき
神無月・時雨月・初霜月

◎神無月の由来

古くから十月は日本の神々が出雲大社に集まると信じられていた。出雲では神在月という。

◎二十四節気

寒露 8日ごろ

秋分の後15日目で露が冷気で凍りそうになり、秋の深まりを思わせる。

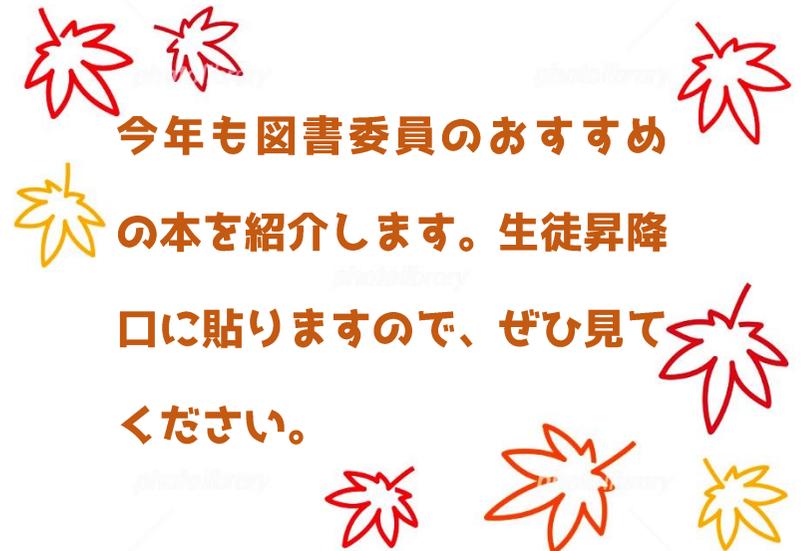
霜降 23日ごろ

秋が一段と深まり、霜が降りることが多くなるころ。

鳥取県高校生クイズ受付中！

9月からスタートしました、鳥取県高校生クイズ。現在も受付中です。

鳥取県のことについて、もっと知ってもらおうと始まりました。図書館にある資料を使って調べて答えるクイズです。もちろん資料は図書館にそろえてあります！また応募した人の中から抽選で、図書カードが当たります。ぜひ、鳥取県高校生クイズに挑戦してみてください！



今年も図書委員のおすすめ

の本を紹介します。生徒昇降

口に貼りますので、ぜひ見て

ください。



「パズル」 山田悠介著

「未来」 湊かなえ著

「悪ノ娘 黄のクロアチュール」 悪ノP著

「めだかボックス」 西尾維新著

「LV999の村人」 星月子猫著

「殺戮の天使③」 木爾チレン著

「いずれ不敗の魔法遣い」 Sin Guilty 著

「文豪ストレイドッグス 朝霧カフカ著

「フェアリーテイル大江戸フェアリーテイル」 華南恋著

「魔法科高校の劣等生入学編」 佐島勤著

「ノーゲームノーライフ」 榎宮祐著

「世界一ゆる～いイラスト解剖学からだ筋肉のしくみ」

「世界一ゆる～いイラスト解剖学からだの動くしくみ」

「今、世界はあぶないのか？貧困と飢餓」

「十歳のきみへ 九十五歳のわたしから」 日野原重明著

「弱さをさらけだす勇気」 松岡修造著

「私たちは生きづらさを抱えている」 姫野桂著

「生きづらさはどこから来るか」 石川幹人著

「いじめや差別をなくすためにできること」 香山リカ著

「人生の答えは家庭科に聞け！」 堀内かおるほか著

「はたらく細胞②③④」 清水茜著

「はじめての沖縄」 岸政彦著

なるほどパワーの法律講座

「リサとなかまたち、民法に挑む」 大村敦志著

「うさぎのヤスヒコ、憲法と出会う」 西原博史著

「おさるのトーマス、刑法を知る」 仲道祐樹著



話題の映画の原作

「走れ！T校バスケット部」 松崎洋著

中学時代には、キャプテンとして活躍していた陽一は、バスケの強豪校であるH高校に入学する。しかし部内でいじめに逢い、退学する。都立T高校に失意のまま入学するが、個性的な同級生に出会い、弱小バスケット部を背負うことに。勝ったことなどないチームが快進撃を始める！

「スマホを落としただけなのに」 志駕晃著

サイバーミステリー。ある日富田はタクシーの中にスマホを落とした。これがすべての始まりだった。拾った男はハッカー。すぐに返してくれたものの、スマホのセキュリティは暴かれ、恋人の麻美を気に入り、男はSNSを通して麻美を監視し始める・・・

「コーヒーが冷めないうちに」 川口俊和著

数が切り盛りする喫茶店「フニクリフニクラ」には不思議なうわさがある。特定の席に座ると、コーヒーが冷めるまでの時間だけ、過去にタイムスリップできるという。その噂を聞きつけて訪ねてくる人々の人生が、一杯のコーヒーをきっかけに変わり始める。

「億男」 川村元気著

宝くじで3億円を当てた一男。あまりの多額に友達の九十九に相談する。ところがその九十九がお金を持ち逃げして・・・ないと困るけどありすぎても困るのかな？「お金と幸せの答え」とは？人にとってお金とはなに？ちょっとお金について考えられる本。

